

出会い

発見

感動

オンライン  
受講

第118期 2022年度

“人権”を総合的に学べる国内有数の講座

差別の現実から深く学び、背景・課題を明らかにし、展望を語る

# 部落解放・人権 大学講座

1コマ単位での  
聴講も受付中

(当日の講座時のみの  
視聴)



学習者こそが主人公

被差別当事者との出会い

充実の講師陣・サポート体制

47年の歴史の上に、約400団体、約5500人の受講実績。

第118期

実施日数：24日

2022年

7月1日 金

2023年

1月25日 水



受講料

253,000円

(税込)

## 講師の紹介

赤井 隆史	部落解放同盟大阪府連合会執行委員長
飯野 由里子	東京大学バリアフリー教育開発研究センター教員
和泉 貴士	弁護士法人まちだ・さがみ総合法律事務所 弁護士
柄川 忠一	大阪同和・人権問題企業連絡会理事長
大川 一夫	弁護士
奥田 均	近畿大学名誉教授
梶山 武志	(一社) 大阪府専修学校各種学校連合会指導員
神谷 悠一	(一社) LGBT 法連合会事務局長
川口 寿弘	鳥取県障害者連絡協議会副会長、 全国障害者連絡協議会前会長
川口 泰司	(一社) 山口県人権啓発センター事務局長、 (一社) 部落解放・人権研究所業務執行理事
北口 末広	近畿大学人権問題研究所主任教授、 (一社) 部落解放・人権研究所理事
北村 年子	ホームレス問題の授業づくり全国ネット (HC ネット) 代表理事
桑野 里美	有限会社ビジネスパートナー・オフィス代表取締役
小森 恵	反差別国際運動 (IMADR) 事務局長代行
下村 健一	白鷲大学特任教授、元 TBS 報道キャスター、 インターネットメディア協会リテラシー部会担当

高久 陽介	NPO 法人日本 HIV 陽性者ネットワーク・ ジャンププラス代表理事
高橋 典男	NPO 法人人権センターながのの事務局長
竹内 涉	(公社) 北海道アイヌ協会元事務局長
田尻 雅美	熊本学園大学水保学研究センター研究員
谷川 雅彦	(一社) 部落解放・人権研究所代表理事
谷口 真由美	法学者、大阪芸術大学客員准教授 (一社) 部落解放・人権研究所理事
出口 真紀子	上智大学教授
寺木 伸明	桃山学院大学名誉教授
外川 浩子	NPO 法人マイフェイス・マイスタイル代表
黄 光男	ハンセン病家族訴訟原告側副団長
堀井 悟	大阪企業人権協議会講師
松岡 秀紀	(一財) アジア・太平洋人権情報センター (ヒューライツ大阪) 特任研究員
松波 めぐみ	大阪公立大学ほか非常勤講師
文 公輝	NPO 法人多民族共生人権教育センター事務局長
望月 優大	ライター
森 実	大阪教育大学名誉教授
養父 知美	とも法律事務所 弁護士
渡辺 俊雄	全国部落史研究会運営委員

他

\*敬称略・50音順(2022年3月現在)

### フィールドワーク協力先

NPO法人 ヒューマン・ライツ・アドバンス・堺  
NPO法人 釜ヶ崎支援機構  
NPO法人 多民族共生人権教育センター  
(一社) タウンスペースWAKWAK  
NPO法人 暮らしづくりネットワーク北芝

### 充実の講師陣

人権確立のために各分野の第一線で活躍されている方々を講師に迎え、最新の人権状況について学びます。知識や理論だけでなく、被差別当事者の体験談など、具体的な現実から学ぶことによって、人権問題に対応する力を養います。

### 主催・問い合わせ・ 申し込み先

**(一社) 部落解放・人権研究所  
部落解放・人権大学講座事務局**

TEL.06-6581-8596 FAX.06-6581-8540  
〒552-0001 大阪市港区波除4-1-37 HRCビル8F  
E-mail kaidai@blhrrri.org URL https://blhrrri.org

当講座の紹介、過去受講生を派遣された組織は右記から



### 協力

#### 部落解放・人権大学講座 運営委員会

大阪府、大阪市、大阪府教育庁、大阪市教育委員会、大阪同和・人権問題企業連絡会、大阪企業人権協議会、大阪府人権教育研究協議会、大阪市人権教育研究協議会、大阪府立学校人権教育研究会、大阪私立学校人権教育研究会、大阪府専修学校各種学校連合会、(一財)大阪府人権協会、「同和問題」とりくむ宗教教団連帯会議、同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議、大阪府市長会、大阪府町村長会、部落解放同盟大阪府連合会

日程

第118期

2022年  
7月1日(金)

2023年  
1月25日(水)

実施日数 24日間

時間帯(原則) 9:30~16:30

受講方法

基本講座:オンライン(13日間/全24日間)

フィールドワーク、一部講座(グループワーク等)自己啓発学習:対面(11日間/全24日間)

※オンラインは、Web会議システム「Zoom」を利用します。パソコンやカメラ、マイク、インターネット環境が必要となります。

※基本講座は、各講座終了日から1ヶ月の間、録画視聴が可能です。

※受講環境(ネット、PC等)が整わない方は、事務局までご相談ください。

※対面受講が困難な方は、事務局までご相談ください。

※その他、受講にあたってご希望・ご相談・支援が必要な方は事務局までご相談ください。

受講料

253,000円(税込)

※資料代を含みます。

※受講決定後、振込先を通知します。開講日前(6/30)までにお振り込みください。

※キャンセルされる場合は、開講日前(6/30 17時まで)にご連絡いただければ返金いたします。以降の返金対応はできません。

定員

約60名

※事前に受講予約をされる場合は、事務局までご連絡ください。

講座会場

## AIAI おおさか <HRCビル>

〒552-0001  
大阪市港区波除4-1-37

- JR大阪環状線「弁天町」駅 北口
- 地下鉄中央線「弁天町」駅  
④番出口から約10分

※有料駐車場はありますが、なるべく公共の交通機関をお使いください。

※車いすで参加される方や手話通訳等を必要とされる方など、受講にあたって支援が必要な方は5月31日(火)までに事務局までお知らせください。



交通案内



## 2022年度 第118期 部落解放・人権大学講座 プログラム・日程

回	グループ1	グループ2	実施方法	午前 講座1	午後 講座2	ふりかえり
				9:30-12:00	13:10-15:40	
1	7/1(金)		対面	9:30~10:00 【開講式】 10:00~12:00 【開講オリエンテーション】 梶山武志	【マジョリティ特権を考える】 出口真紀子 *講師はオンラインで講演	
2	7/8(金)		オンライン	【部落問題のいま】 川口泰司	【部落問題の歴史(前近代)】 寺木伸明	
3	7/13(水)		オンライン	【差別をなくす社会システムのあり方】 北口末広	【部落問題の歴史(近現代)】 渡辺俊雄	
4	7/20(水)		オンライン	【同和・人権行政】 奥田 均	【同和・人権教育から学ぶこと】 森 実	
5	7/26(火)	7/27(水)	FW①	【差別戒名からみた部落問題】 高橋典男 *講師はオンラインで講演 *グループ2の講演は録画視聴になり、質疑応答のみ講師が参加	【部落問題学習フィールドワークⅠ】 (堺市)	
6	8/31(水)		オンライン	【司法と人権】 大川一夫	【部落解放運動がめざすもの】 赤井隆史	
7	9/5(月)		オンライン	【ビジネスと人権】 松岡秀紀	【企業と人権~部落問題を踏まえて】 柄川忠一	
8	9/13(火)		オンライン	【ジェンダーについてアップデート しましょう!】 谷口真由美	【障害者差別解消法の改正を見据え、 誰も取り残さない社会へ】 松波めぐみ	
9	9/22(木)		オンライン	【在日コリアンの歴史】 文 公輝	【日本社会と外国人労働者】 望月優大	
10	9/29(木)		FW②	【ホームレス問題と自尊感情】 北村年子 *講師はオンラインで講演	【フィールドワーク】 (生野コース)在日コリアンの歴史と人権 (西成コース)野宿労働者の人権 *どちらかを選択して参加	
11	10/4(火)		オンライン	【ハンセン病問題】 黄 光男	【見た目の差別~「見た目問題」と ルッキズム】 外川浩子	
12	10/11(火)		オンライン	【LGBTQをとりまく人権問題と働き やすい職場について-「思いやり」を 超えてできること】 神谷悠一	【日本のH I V・A I D S問題の今】 高久陽介	
13	10/19(水)		FW③	【隣保館とこれからの地域福祉】 川口寿弘 *講師はオンラインで講演	【部落問題学習フィールドワークⅡ】 (箕面市) or (高槻市) *どちらかを選択して参加	
14	10/26(水)		オンライン	【水俣病問題の歴史と現在】 田尻雅美	【アイヌ問題】 竹内 渉	
15	11/2(水)		オンライン	【自死(遺族)問題】 和泉貴士	【合理的配慮と創造的思考- 平等を実現するための方法】 飯野由里子	
16	11/9(水)		対面	【自己啓発学習1-① 当事者の語り】	【自己啓発学習1-② 当事者の語り】	
17	11/17(木)		対面	【自己啓発学習1-③ 当事者の語り】	【自己啓発学習1-④ 当事者の語り】	
18	11/22(火)	11/24(木)	対面・ 班活動	【自己啓発学習2-①】	【自己啓発学習2-②】	
19	11/29(火)	12/1(木)	対面・ 班活動	【自己啓発学習2-③】	【自己啓発学習2-④】	
20	12/6(火)	12/8(木)	対面・ 班活動	【自己啓発学習2-⑤】	【自己啓発学習2-⑥】	
21	12/14(水)		対面・ ワークショップ	【職場のハラスメント】 養父知美	【人権相談のあり方】 桑野里美	
22	1/11(水)		オンライン	【人権研修の基礎基本】 堀井 悟	【差別禁止法と人権】 谷川雅彦	
23	1/16(月)		オンライン	【国際的、諸外国の人権状況と 人権諸条約について】 小森 恵	【メディアと人権】 下村健一	
24	1/25(水)		対面	修了ワークショップⅠ	13:00~14:15 修了ワークショップⅡ 14:30~16:00 【総括講演】	修了式

### フィールドワーク、対面学習、班学習

※日程が分かれている回は、グループ別(1と2)に実施します。  
 ※第1回から12回のうち、一部の日程は人権啓発東京講座との合同プログラムです。  
 ※対面・フィールドワーク講座会場までの交通費は各自でご負担ください。

## 申込方法

「受講申込書」に必要事項  
をご記入の上、作文(詳細  
右記)を添付して、申込期  
日までに講座事務局へ郵送  
またはメールにてお送り  
ください。

## 添付する 作文について

本講座への意識づけのために、  
事前にご執筆いただくものです。

- 受講の動機や抱負
- 現在の業務と人権の関わり
- 部落問題や差別に関して  
経験や見聞きしたこと

以上について、

**800字程度**にまとめてください。

## 受講申込 締切日

2022年  
**6月17日** 金  
17時必着

## 職場からの参加にあたって

1

### 人選について

本講座は、部落問題をはじめとする  
人権問題の解決に取り組むリーダー  
養成を目的としています。したがっ  
て、できるだけ以下のいずれかの条  
件を満たす方にご参加いただくこと  
をおすすめします。

1 部落問題や人権問題に関して  
学習意欲のある方

2 部落問題や人権問題に関わる  
具体的な業務や役割をもった方

2

### 修了の要件について

以下の3点を修了要件とします。

業務の都合等で要件を満たせない場合は、事務局にご相談ください。

1 講座への8割以上の出席 基本は全日程の出席とする

やむを得ず欠席された場合は、講座終了日から1ヶ月以内に限って録画、録音による補講ができます。ただし、自己啓発学習2とフィールドワーク、対面ワークショップは補講が行えませんのでご注意ください。

2 自己啓発学習の修了

原則全5日間の出席が必要です。

3 修了レポートの提出

最終日に提出してください。

その他、「修了規定」に準じます。

## 聴講

### 聴講料

1コマ 4,400円(税込)

### 1コマ単位での聴講可能

※フィールドワークと班学習は聴講ができません。  
※講義・グループ討議・質疑応答の時間のうち、講演(約90分)  
のみの参加となります。

※聴講は当日のみで、事後の録画視聴はできません。

※研修等の目的で、複数人で一緒に聴講・事後の視聴を  
希望される場合は、事務局までご相談ください。

# 2022年度 部落解放・人権大学講座（118期） 受講申込書

ふりがな お名前	年代 代 ※班分けの参考にします
ご所属	
部署	所属長
所在地 〒 -	ふりがな お名前
連絡先 TEL E-mail	携帯電話等 緊急連絡先（任意）

受講関係書類送付先（「請求書」「受講決定通知書」などの送付先が上記所在地と異なる場合、ご記入ください。）

所在地 〒 -
連絡先 TEL E-mail
ご担当者（部署）

**希望するグループ** プログラムの日程をご確認の上、以下のいずれかに○をつけてください。  
（フィールドワークや一部の対面講座は、期全体を2つのグループに分けて行います。）

グループ1 ・ グループ2 ・ どちらでも可

※各グループ約30名を目安に申込先着順に受け付けます。  
※班分けの都合により、ご希望にそえない場合があります。ご了承ください。

## 通信欄

事務局への連絡事項等があればご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、本講座の運営・終了後の連絡等の目的以外には使用いたしません。  
※その他、ご不明な点などありましたら、事務局までお問い合わせください。

## 【事務局使用覧】

受付番号

受付日

受付者